

## 派遣交換留学中の生活等に関する調査

国際センター

記入年月日：2019年7月12日

氏名	[REDACTED]		
所属	外国語学部 ( [REDACTED] ) 研究科	スペイン語学科・専攻	4年次
派遣先大学	バレンシア・カトリック大学		10ヶ月間

以下の項目に入力・選択をしてください。なお、この調査は個人情報（名前等）を削除した上で、これから留学する学生並びに留学を考えている学生に公開させていただきます。

### I. 留学先での住居について

1	住居形態は 何でしたか？	<input type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 ( [REDACTED] )
2	住居形態の詳細を教えてください。	例) ルームメートの人数と国籍、部屋数、間取り (2LKD)、広さなど ( [REDACTED] 2~3人で世界各国の人とルームシェアをしていた。部屋数3 )
3	入居時手続き	例: Housing Office でデポジットを払い、学生寮の受付で鍵を受け取る ( [REDACTED] デポジット支払い後、カギを受け取る )
4	費用 (月額)	[REDACTED] (4万円) (食費 食費含まない/月)
5	支払方法	現金 (例: 月ごとに現金で、クレジットカードなど)
6	住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面所 <input type="checkbox"/> トイレ(共同) <input type="checkbox"/> トイレ(個別) <input checked="" type="checkbox"/> シャワー(共同) <input type="checkbox"/> シャワー(個別) <input type="checkbox"/> 浴槽 <input checked="" type="checkbox"/> 冷暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> ジム <input checked="" type="checkbox"/> 洗濯機 <input type="checkbox"/> 乾燥機 <input type="checkbox"/> その他 ( [REDACTED] )
7	住居選択方法	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航前に申込 <input type="checkbox"/> 留学先大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者・新聞を通じて <input type="checkbox"/> その他 ( [REDACTED] )
8	周囲環境	例: 近隣のスーパーなどの大きさ、駅・バス停からのアクセス、など ( [REDACTED] スーパー、駅ともに徒歩圏内にあり、回るにはバルやレストランもある )
9	アクセス	例: 大学からの距離・アクセス方法、駅・バス停からの距離・費用 ( [REDACTED] 大学まで徒歩30分 )
10	留学中の住居に関して アドバイス	(今後留学をする学生に対して): ( [REDACTED] デポジットを科すことは法的なものではないためデポジットのないところのほうが良い。 )
11	引越された方は引越し先の住居形態を記入してください。	<input type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 ( [REDACTED] )
12	詳細を教えてください	例) ルームメートの人数と国籍、部屋数、間取り (2LKD)、広さなど ( [REDACTED] 2~3人で世界各国の人とルームシェアをしていた。部屋数3 )

## II. 通信環境について（該当の項目を選択、または入力してください。）

1	日本キャリアの携帯電話	持参した
2	現地キャリアの携帯電話	現地でSIMカードを購入
3	現地携帯電話の取得手続きの方法	例：ショッピングモールの電気屋に行きSIMを購入 （直接携帯会社の店舗に行きSIMを購入）
4	自宅のインターネット接続環境	無線（大学または寮へのLAN接続）
5	大学内インターネット接続環境	無線（大学または寮へのLAN接続）

## III. 留学費用について

諸経費（1ヶ月の平均）		※現地通貨で記入。（ ）内に通貨単位を記入すること。	
1	宿舍費	300	（ユーロ）/月
2	食費	500	（ユーロ）/月
3	交通費	50	（ユーロ）/月
4	通信費	15	（通貨入力）/月
5	娯楽費	100	（通貨入力）/月
6	図書費	0	（通貨入力）/合計
7	学用品（教科書など）	50	（通貨入力）/合計
8	被服費	100	（通貨入力）/合計
9	医療費	0	（通貨入力）/合計
10	雑費・その他	0	（通貨入力）/合計
上記以外にかかった大きな金額の内訳（留学準備期間含む）※日本円または現地通貨で記入。			
11	出願料・宿舍デポジット	300	（通貨入力）/合計
12	ビザ申請関連費	3000	（通貨入力）/合計
13	航空券代 （休暇時旅行費用は除く）	21000	（通貨入力）/往復
14	その他	0	（通貨入力）/合計
15	留学全日程に要した総額（概算）	90000	（通貨入力）/合計
お金の持って行き方			
16	<input checked="" type="checkbox"/> 現金（渡航時：500000円） <input type="checkbox"/> 国際キャッシュカード（銀行名： ） <input type="checkbox"/> 海外送金 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
17	現地で銀行口座開設	してない	
18	手続き方法・利点・欠点		
19	お金に関するアドバイス （今後留学をする学生に対して）	口座を開設したほうが便利ではあるが開設しなくても生活に支障は出ない	

#### IV. 保険・医療について

1	海外旅行（留学）保険の種類（例：L2プラン）	C18 プラン (10 か月分で 103,200 円)
2	留学中に病気・けが等をし、通院・薬の処方を受けましたか？	いいえ
3	(2で「はい」を選んだ場合のみ記入) 海外旅行（留学）保険の適用を受けましたか？	選択してください。
4	(3で「受けた」を選んだ場合のみ記入) どのような方法で適用を受けましたか？	選択してください。 その他 ( )
5	(4で「受けることができなかった」を選んだ場合のみ記入) 適応されなかった理由はなんですか？	
6	日本から持参した方が良かったと思う薬などはありますか？理由は何ですか？	なし

#### V. 持ち物について

1	日本から持っていったもの パソコン、衣類、参考書、日本食
2	現地で購入したもの 衣類
3	(自分は持っていかなかったが) 日本から持っていったら便利だと思ったもの 基本的に現地で手に入れることができるためなし

#### VI. 留学先で困ったこと

家探し
-----

#### VII. その他、後続の学生へのアドバイス

デポジットを課していない家主のところでの契約をお勧めする。また初めの家は短期間で契約することをお勧めする。
---

ご協力ありがとうございました。留学状況のより良い把握のため、留学志望者の参考となる写真（大学・授業の様子、設備、街、宿舍などの写真）を添付して提出してください。

## 神奈川大学派遣交換留学修了報告書

所 属	外国語学部	学 科	スペイン語学科	4 年次
氏 名				
派遣先大学 (国)	バレンシア・カトリック大学 (スペイン)			
所属プログラム・ 学部・研究科	経営学部	履修言語	スペイン語	
留学期間	2018年9月～2019年6月			
報告書提出日	2019年7月13日			

### 学修について

#### 1.1. 学期区分

学期	授業期間	試験期間	履修登録までの過程
【記入例】 Fall Semester	9月21日 ～1月21日 (14週)	1月24日 ～2月1日	英語力の結果、本科の授業履修が認められたので、教務課でシラバスを貰いオンラインで登録。オリエンテーション期間として最初の1週間は履修登録を加除できる。XX先生に相談し、……
Primer Semestre	9月5日 ～1月19日 (15週)	12月21日 ～1月19日	基本的には留学前に提出する <b>leaning agreement</b> をベースとして履修することになった。しかし、いくつかの授業は思っていたものと違ったため、神奈川大学からの承認を得て変更することができた。9月いっぱいには変更可能であった。
Segundo Semestre	1月23日 ～6月12日 (15週)	5月27日 ～6月12日	後学期も前学期と同様の履修方法であった。また、ほとんどの教科が前学期の発展のような授業だったため特に迷うことなく履修科目を決めることができた。

#### 1.2. 履修科目・内容 (数字は半角で直接入力してください)

学期	履修科目名	合計時間	履修内容・授業での取り組み
		(内訳)	※欄は自動で大きくなるので、十分に記入してください。
【記入例】	International	30時間	講義が月曜日に90分、演習が木曜日に90分。内容

Fall Semester	relations IIB	1 (時間/回) × 3(回/週) × 10(週)	としては講義は……。演習は……。中間試験・期末試験の勉強としては……。レポートは……。 <b>合計時間の計算方法は[⑥] 【参考資料】授業時間数について】をご参照ください。</b>
1° Semestre	Antropología	60 時間 2 (時間/回) ×2 (回/週) × 15(週)	授業が月、金曜日に 2 時間ずつある。内容としては人類学、主に自然、文化、社会人類学をすべて web にアップされるレジюмеを通して学ぶ。 評価方法は課題図書を読みオーラル試験、期末テスト、全講義のレジюмеを自分で作成することの 3 点で行われる。テスト勉強はレジюмеを読み返した。
1° Semestre	Matemática para Economía y Empresa	60 時間 2 (時間/回) ×2 (回/週) × 15(週)	授業が水、金曜日に 2 時間ずつある。内容は、線形代数の分野で行列、ベクトル、逆行列、階数。微分、偏微分、積分など。評価方法は期末テストのみだった。 テスト対策は練習問題を何度も解いた。
1° Semestre	Fundamentos de Dirección de la Empresa	30 時間 2 (時間/回) ×1 (回/週) × 15(週)	授業は水曜日に 2 時間ある。内容は会社内部の構成や具体的な企業を上げビジネスモデルについて学んだ。 評価方法は授業内に複数回行われるプレゼンと期末テストだった。 テスト対策は授業でのレジюмеの読み返しと取り扱った企業について調べた。
1° Semestre	Español B1	45 時間 2.5(時間/回) ×2 (回/週) × 9(週)	授業は火、木曜日に 2 時間半ずつある。内容は文法事項に沿ってリスニングやスピーキングを行う。評価方法はプレゼンと中間、期末テストである。 テスト対策は DELE の問題集を解いた。
2° Semestre	Sistema de Información para la gestión 1	60 時間 2 (時間/回) ×2 (回/週) × 15 (週)	授業は月、水曜日に 2 時間ずつある。内容は Word, PPT, Exel である。毎授業出される課題を授業内に解く。 評価方法は授業内課題とテーマごとに行われる小テストと期末テストである。 テスト対策は練習問題を繰り返し解いた。
2° Semestre	Internacionalización de la Empresa	60 時間 2 (時間/回) ×2 (回/週) × 15(週)	授業は月、水曜日に 2 時間ずつある。内容は世界経済、EU、貿易である。評価方法は複数回の課題、プレゼン、期末テストである。テスト対策はレジюмеを読み込んだ。
2° Semestre	Español B2	45 時間	授業は火、木曜日に 2 時間半ずつある。内容は文法事項に沿ってリスニングやスピーキングを行う。評価方法はプレゼンと中間、期末テストである。 テスト対策は DELE の問題集を解いた。

#### 1.2 学修する上で心がけていたこと、予習復習の仕方について（授業全般を通して記入）

授業に行く前にわからない単語、授業内容の基礎知識となる部分はインターネットで調べ事前に調べていた。復習に関しては主に内容が授業中に理解できなかったことをインターネットで調べ更にその発展まで知識としてつけていた。

#### 1.3 語学力について（留学前や留学当初に比べての成果、留学中の取り組みを、内容ごとに分けて記入）

留学前は聞く力がなく、何度も聞き直していたが授業を受けているうちにだんだん文脈で話を聞けるようになったと感じる。また、スピーキングに関しても授業で行われるプレゼンを通して、留学前よりはスムーズになった気がする。

特別な語学の取り組みというものはないが、日々の課題や授業をとおして、リスニング、スピーキング、語彙力などは向上したと思う。

#### 1.4 研究について（※大学院生のみ記入）

## 2. 留学の成果を振り返って

### 2.1. 学修の成果(学修内容と取り組みから得た成果を、内容ごとに分けて記入)

- Antropología : 自然、文化、社会人類学を授業内のレジュメと先生の話から学び主に西洋の宗教観についてわたしは学べたと思う。
- Fundamentos de Dirección de la Empresa : 企業内の構成やビジネスモデルについて学んだ。授業内では具体的な企業例を挙げていたため、ヨーロッパ企業などについて深く調べたことから知識が増えたと思う。また、日本企業との差異もすごく勉強になった。
- Sistema de Información para la gestión 1 : 授業では主に Word, PPT, Excel について取り扱い、練習問題を繰り返し解くことで Word, Excel の編集、Excel の関数が身についたと思う。
- Internacionalización de la Empresa : 世界経済の概要、EU、貿易の実務が中心となり、特にEU 諸国間での貿易の仕組み、また第三国との貿易の仕組み、国際売買取引契約書、貿易時の決済方法について授業内で取り扱い、レジュメ、課題等を通して教科の知識を増やすことができた。
- Español B1、B2 : 文法事項、教科書、プリントを通して、スペイン語圏の時事、歴史、文化を読んだりし、問題を解くことでスペイン語圏の知識を深められたと同時に多国籍な学生たちと交流することで様々な国の情勢や文化なども知ることができた。

### 2.2. 学修面での反省点ならびに留学志望者へ学修面のアドバイス (内容ごとに分けて記入)

- 学部: オーラル試験の課題図書を計画的に読み進めることができずあまり良い点数を取ることができなかつたため、留学志願者の方々には課題図書の段取りをしっかりと立ててほしいと思う。また、他の授業においても課題が多く質にこだわるよりもこなすことが優先となってしまったため計画性をもって行ってほしい。
- 語学: 学部の授業と同時進行でスペイン語学習にも注力することは私には難しかった。原因としては時間管理であったと思う。そのため留学志願者の方々には学部授業の課題等の時間狩りをしっかりとすることで語学学習にもしっかりと取り組めると思う。

### 2.3. 留学生活で得られたもの (学修を除く、留学生活で得た成果)

留学生活において、私はルームシェアをしていたため多国籍な学生、社会人の方々と交流する機会を得ることができ多様な価値観、考え方に触れることができたと思う。特に日々の会話からさまざまな国の情勢、文化また、世界から日本はどう見えているかなどを知ることができた。

スペイン人の性格や、生活スタイルなど 10 か月通して知ることができた。

#### 2.4. 留学生活での反省点ならびに留学志望者へ生活面のアドバイス（内容ごとに項目を分けて記入）

生活面においてバレンシアの場合、家探しをしなければならないが、一番初めの家は短期間での契約を進める。なぜなら、現地に行けば条件が良く、安い家が学校や友人を通して情報を得ることが出来るためである。

旅行に関してであるが、時間を見つけたら積極的に行くべきであると思う。そのためには休暇前に課題や勉強等を終わらせておくことが必須であるため、効率的に処理する方法や、前提知識などをしっかりつけておくことが必要であると思う。

自転車レンタルがバレンシアでは盛んであるが、学生ならば年 30 ユーロで定期が取得できるため、ぜひ活用してもらいたい。

電車を通学で利用するならば定期を作る必要があると思うが、Colon 駅で作ることができ、即日受取は出来ず、証明写真等も必要であるため注意してもらいたい。

※作成できましたら国際センターまで、Feelnote のプロジェクトよりご提出ください。

※ファイル名を、神奈川大学派遣交換留学修了報告書（派遣先大学・氏名）に変えてください。